

令和6年度 森林環境譲与税に関する決算状況

事業区分	事業名	事業総額（千円）			主な事業内容	実績	税導入の効果（総括）
		うち当該年度の森林環境譲与税（千円）	うち基金取崩額（千円）	うち他の財源（千円）			
川上支援	私有林整備	16,399	16,399		<ul style="list-style-type: none"> ・林業事業者が実施する森林作業道の開設経費を支援 ・木材搬出のため既設の林内路網の拡幅等経費を支援 ・再造林、保育にかかる経費の所有者負担分の一部を支援 ・荒廃森林（10年以上間伐未実施の人工林）の整備にかかる経費を支援 	森林作業道：9,166m 林内路網の拡幅等：1,656m 市道等養生支援：鉄板24枚×3か月 保育：70.6ha 荒廃森林整備：3.02ha	<ul style="list-style-type: none"> ・森林整備に欠かせない森林作業道の延伸を行い原木生産を推進するとともに、森林整備が行われず、放置された荒廃森林（3.02ha）において適切な施策を実施することで公益的機能の発揮に寄与した。 ・森林整備、製材所等の担い手について、就労から3年目までの技術職員に対し手当支援を引き続き実施し定着率の向上を図った。 ・事業者支援として、林業種苗生産施設への支援を行う等、川上から川下まで幅広い支援を行い、大田市内の事業者の機能を高めた。 <p>【詳細】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内での伐採から流通、製品加工までの一連の木材産業に対し、インフラ整備、設備の増設など生産性の向上や低コスト化、高品質化を進め、地域での原木流通量の拡大と市内で製造される木材製品の競争力強化に取り組むことができた。 ・森林に係るイベントを開催することやヨロイマツに関すること等活動を勢力的に行い、森林の公益的機能等の普及啓発を行った。
	林道・林専道の整備等	3,000	3,000		・林業専用道開設事業（県）の負担金	県営林業専用道開設：200m	
	事業者支援	6,580	6,580		<ul style="list-style-type: none"> ・森林整備に係る事業者事務経費を支援 ・新たに設立された林業事業者が森林施業の実施に要する経費を支援 	<ul style="list-style-type: none"> ・新規設立林業事業者：1社 ・シカ捕獲に関わる委託費用 ・林業種苗生産施設における設備の整備に係る費用の支援 	
	森林経営管理制度の推進	2,386	2,386		・新たな森林管理システムの円滑な推進に向け、市町村に対する技術的なサポートを行う森林経営推進センターへの業務委託		
川中・川下支援	木材流通支援	5,927	5,927		・市産材を中心とした市場取り扱量拡大のため、市場出荷者へ出荷に係る経費を支援	出荷手数料の支援：11,854㎡	
	事業者支援	20,863	20,863		<ul style="list-style-type: none"> ・製材所等の就労環境改善に係る経費を支援 ・製材施設等における整備にかかる経費を支援 	・製材施設等整備支援事業：3社	
担い手支援	林業就業者の育成	1,120	1,120		<ul style="list-style-type: none"> ・採用1年目から3年目の現場技術者の定着支援のため月額手当を支給 ・採用1年目から3年目の現場技術者の定着支援のため住宅手当を支給 	<ul style="list-style-type: none"> ・月額手当：3名 ・住宅手当：1名 	
	木材産業就業者の育成	556	556		・採用1年目から3年目の製材所等の木材産業従事者の定着支援のため月額手当を支給	・月額手当：6名	
	森林・林業・木材普及啓発活動	2,002	2,002		<ul style="list-style-type: none"> ・市有林を活用したイベント開催と環境整備委託料 ・林業事業者が開催するイベントに係る経費を支援 ・ヨロイマツ保護に係る伐採や製材に係る経費を支援 	<ul style="list-style-type: none"> ・イベント来場者：約300人 ・ヨロイマツ緊急伐採、製材：1本 	
	その他（人材育成等）	1,407	1,407		林業担当職員のスキルアップ研修への参加市有林の図面を電子化するための委託料	研修参加者：1名 市有林図面電子データ化	
基金積立	基金積立（執行残額等）	1,405	1,405		次年度以降の森林環境整備事業に活用		
	合計	61,645	61,645	0	0		